

# 新入社員半年フォロー研修会

—より良い人生を創造するために、目標を設定して自己啓発しよう—

社団法人  
東京建設業協会  
東京土木施工  
管理技士会

入社半年が経過し、現場での業務に一生懸命専念されていることと思います。「仕事にも少しは慣れてきた」とは思いますが、「余裕が出るころまではなかなか難しい」といった時期で、自分自身を見つめ直す時間も無いのが現状ではないでしょうか。

立派な技術者になるためには、先輩技術者の生き方を参考に、自身の将来の目標を設定し、その目標に向かって前進することが必要です。また、「現場管理スキル」は、QCDSを基本とした具体的な管理手法が必要となります。しかしながら、現場という小さい組織の中だけでは、多くの先輩の方々と交流することは難しく、現場で必要な管理手法の全てを習得するのは難しい現状です。本研修会では、QCDSに対するさまざまな考え方を同年代でのグループ討議から、触発・習得することを目的とし、先輩技術者の生き方を参考に自身の将来の目標を設定して、その目標を達成するためどう行動するかを学んでいただきます。さらに、グループ討議を通して不安や悩み、より良い人生を創造するための方法などを共有して、業務に対する姿勢を考えます。皆様のご参加をお待ちしています。

## 開催日時

平成22年10月8日(金) 9時30分～16時30分 (9時受付開始)

## 対象

入社1年目の技術系社員 (元請で、管理・監督業務を行われている方)

## テーマ

- ①自分の目標設定 先輩技術者の生き方を学ぼう
    - ・先輩技術者の生き方を参考にしよう
    - ・人生の目標を設定するために
    - ・目標を達成するために
    - ・上司とコミュニケーションをとるために
    - ・自身の行動パターンを知ることによって上司と良い関係を構築しよう
    - ・技術レベルをアップさせるには、疑問と好奇心を持って
  - ②グループ討議 将来の目標・不安・悩み・尊敬する上司は？
    - ・各自で自身の目標・不安・悩み・尊敬する上司の事を挙げてみよう
    - ・グループ内で目標・不安・悩み・尊敬する上司の事を発表して共有しよう
    - ・グループ発表
  - ③グループ討議 より良い人生を創造するためには？
    - ・品質を高めるためにすることは何か？
    - ・コストを把握するためにすることは何か？
    - ・工程を把握するためにすることは何か？
    - ・安全な現場にするためにすることは何か？
    - ・グループ発表
  - ④業務に取り組む姿勢 自分のやる気を引き出す簡単なテクニック
    - ・挨拶をしよう
    - ・いつも笑顔で接しよう
    - ・身だしなみに気をつけよう
    - ・言葉遣いを考えよう
    - ・こんな態度が後ろ向き思考になる
  - ⑤スキルアップ術 段取り上手になるポイント
    - ・1日の時間を四つに分けて管理する
    - ・前もって仕事のゴールと段取りを描く
    - ・to do (やるべきこと) リストを作成する
    - ・上司への相談をためらわない
    - ・さぼらない
    - ・文書作成はまず「結論ありき」
    - ・ビジネスのコアスキルを磨く
    - ・早朝と夜の時間の使い方を有効に
    - ・ストレスは大敵
    - ・一歩抜け出す6つの習慣
    - ・夢を実現させる方法
- 参考：初心に戻って確認しよう自分のこと

## 講師

鈴木正司氏 (坂田建設(株) 土木本部 技術部 技術部長)

## 受講料

- 東京建設業協会・東京土木施工管理技士会会員：無料
- 会員外：1万円 (税込み・当日受付にてお支払いください)

## 定員・申込方法

- ・定員48名
- ・申込用紙に記入の上、FAX (03-3555-2170) にてお申込みください。
- ・申込み受付後、受付番号を記入し、折り返しFAXにて返信いたします。
- ・定員の都合などで、受け付けられない場合は、その旨ご連絡いたします。

## 問合せ先

社団法人 東京建設業協会 講習会係 (電話 03-3552-5656 FAX 03-3555-2170)  
〒104-0032 中央区八丁堀2-5-1 東京建設会館5階  
当協会主催の研修会は、ホームページ (<http://www.token.or.jp>) で随時ご案内しております。